

# ポリテクカレッジ修了生の活躍事例

近畿職業能力開発大学校 専門課程 電気エネルギー制御科  
平成27年度修了 関西製糖株式会社入社 隅田 成祐 氏

## 近畿ポリテクカレッジの入校動機

○高校の物理で電気分野の授業に興味を持ったため、近能大に進学を決めました。

## 近畿ポリテクカレッジでの実習

○隅田氏が学んだ近畿ポリテクカレッジの電気エネルギー制御科は、①電気・電子技術基礎②制御技術③電気エネルギーの三本柱から構成されており、基礎学科から応用までを2年間で習得します。

○隅田氏のコメント

近能大で学んだ配線の基礎、ラダー図の書き方、他、グループで実習したコミュニケーションが現在の仕事にも役に立っています。



総合制作実習で制作した電動車イス

## 就職先企業での活躍

### 関西製糖株式会社（大阪府泉佐野市）

○関西製糖（株）は、大手4社の出資による精糖受託会社である。高品質及び「業界一の顧客満足度の実現」をモットーに生産に努めています。

○食品安全の観点から、「お客様の立場に立ち、お客様に安全で安心できる製品を安く、安定して供給し、業界一の顧客満足度を得る」ことを品質方針に掲げ、ISO22000（全社）及びFSSC22000（砂糖製造）の認証を取得されています。

○2008年度には、第1回おおさかストップ温暖化賞 優秀賞（大阪府主催）を受賞されました。自社の操業による環境負荷を大幅に削減し、日々省エネ目標実現に向けて取り組んでおられます。

○近畿ポリテクカレッジからは、現在18名（電気エネルギー制御科 3名）の卒業生が働いています。



工場全景



生成物と商品

### 職場での活躍

○隅田氏は、砂糖生産部製品課に所属しており、お客様に安全で安心できる製品を作るべく、砂糖包装管理業務、機械のメンテナンス業務を行っています。

○隅田氏のコメント

配線作業、整備作業についてポリテクで学んだ事の応用や初めて扱う機器について知識を吸収し、頑張っていきたいです。



機械操作を行う隅田氏

### 上司からの声

○ポリテクカレッジでの実習経験から基礎能力が備わっているのので、電気関係に関しての順応性は高かった。現在は、応用力を利かして、シーケンスプログラムの変更や一部プログラムの構築作業に携わっている。今後も更なる技術レベルのスキルアップを図り、より一層の活躍を期待している。



砂糖生産部 副部長  
兼 製品課長  
隅田 昌之 氏